

選挙による投票方法の違い

私たちの選挙では、選挙によって投票方法が違います。

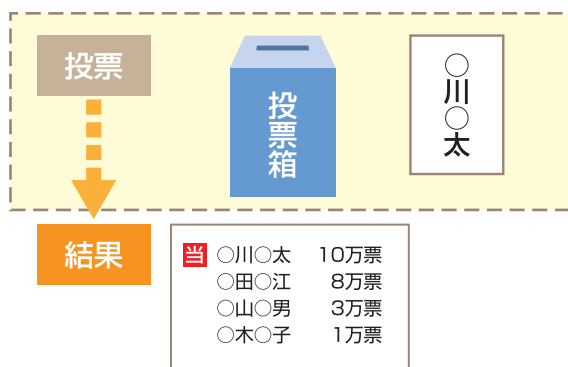
特に間違えやすいのが、衆議院と参議院の比例代表選挙の違いです。あなたの一票を有効に生かせるよう、しっかり覚えておくことが大切です。

(1) 衆議院議員総選挙

衆議院議員総選挙は、小選挙区選挙と比例代表選挙の2つからなります。また、最高裁判所裁判官国民審査も同時に行われますので、3つとも投票してください。

小選挙区選挙

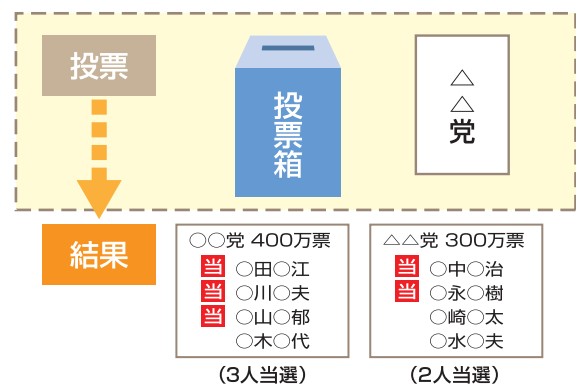
全国295の選挙区ごとに行われ、有権者は**候補者名**を記載して投票します。



得票数の最も多い候補者が当選人となります。

比例代表選挙

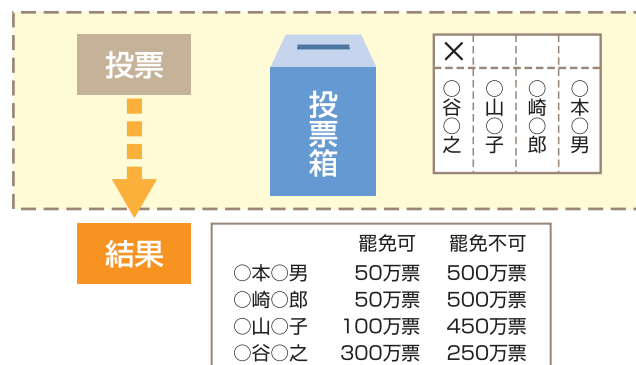
全国11の選挙区(ブロック)ごとに行われ、有権者は**政党名**を記載して投票します。



政党の得票数に基づいてドント式[※]により各政党の当選人の数が決まり、各名簿の当選人の数までの順位のもの当選人となります。

最高裁判所裁判官国民審査

裁判官ごとに行われ、有権者は、辞めさせたい意思があれば×印を、なければ何も記載せずに投票します。



罷免可が罷免不可の票数を超えた場合、その裁判官は罷免されます。



(2) 参議院議員通常選挙

参議院議員通常選挙は、選挙区選挙と比例代表選挙からなりますので、2つとも投票してください。

選挙区選挙

原則、都道府県の区域(鳥取県・島根県、徳島県・高知県はそれぞれ2県の区域)で行われ、有権者は**候補者名**を記載して投票します。

投票 ↓

投票箱

○山○美

結果

当	○山○美	20万票
	○野○郎	15万票
	○川○子	12万票
	○木○太	10万票

各選挙区の定数に合わせて、得票数の最も多い候補者から順次当選人が決まります。

選挙によって投票方法ってこんなに違うんだね。



比例代表選挙

全国を単位に行われ、有権者は**候補者名**または**政党名**のいずれかを記載して投票します。

投票 ↓

投票箱

○中○治

または

△△党

政党の得票数は、名簿に登載された候補者個人の得票と政党の得票を合算したものになります。

結果

○○党	400万票
当	○田○江 120万票
当	○川○夫 100万票
当	○山○郁 80万票
	○木○代 60万票
政党名の投票	40万票

(3人当選)

△△党	300万票
当	○中○治 90万票
当	○永○樹 70万票
	○崎○太 50万票
	○水○夫 30万票
政党名の投票	60万票

(2人当選)

政党の総得票数に基づいてドント式*により各政党の当選人の数が決まり、得票数の最も多い候補者から順次当選人が決まります。



投票方法を間違えてしまうと、大切な一票が無駄になってしまうから気をつけないと。わからないことがあったら、投票所の人に聞いて、正しく投票するんだよ。

*ドント式については、P49を参照してください。